

20世紀初頭、華麗なヴィルトウオーソ達の
奏でた黄金時代の音が、今、よみがえる!!



1906年製スタインウェイ お披露目コンサート in サントリーホール

スタインウェイ社の長い歴史の中でも「最上級のピアノ」と称して過言ではない歴史的にも
文化的にも価値のあるピアノが、110年の時を経て今ここに!

2017 **12/06** (水) [18:30会場]
19:00開演
サントリーホール ブルーローズ

東京都港区赤坂1-13-1 TEL:03-3505-1001
[http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/
facility/bluerose.html](http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/facility/bluerose.html)

mapやアクセスの情報はこちらから→



チケットのお取り扱い: アイマネージ
公益財団法人文化科学教育研究会

- 主催: 公益財団法人文化科学教育研究会
- 共催: 株式会社アイマネージ
- 協賛: 日本ピアノホールディング株式会社 ピアノプラザ群馬

お問い合わせ: 株式会社アイマネージ
03-6435-3889 (土・日祝除く/9:00~18:00)

Program <第一部>

野々村 彩乃 (ソプラノ) 田中 雅子 (ピアノ) 20分

- ・ 君が代 (独唱)
- ・ からたちの花
- ・ ブッチーニ作曲 オペラ ジャンニ・スキッキより私のお父さん
- ・ ヴェルディ作曲 オペラ椿姫より 不思議だわ!
～ ああ、そはかの人か～ 花から花へ

松原 聡 (ピアノ) 35分

- ・ ショパン 華麗なる大円舞曲 変ホ長調 作品 18
- ・ ショパン 2つのノクターン 作品 55 第 15 番 へ短調
作品 55-1、第 16 番 変ホ長調 作品 55-2
- ・ ショパン 4つのマズルカ 作品 33
(第 22 番 嬰ト短調 作品 33-1, 第 23 番 二長調
作品 33-2, 第 24 番 八長調 作品 33-3, 第 25 番 口短調 作品 33-4)
- ・ ショパン ポロネーズ第 6 番 変イ長調「英雄」作品 53

Program <第二部>

岩井 のぞみ (ピアノ) 35分

- ・ J.S. バッハ イタリア協奏曲 BWV.971
- ・ ベートーヴェン ピアノソナタ第 31 番 変イ長調 作品 110
(曲目は変更になる場合があります。)

パリで発掘された1906年製ハンブルグ・スタインウェイ D-274

1853年に創業したスタインウェイ社は、その長い歴史の中で、ルビンシテイン、パデレフスキ、ラフマニノフ、ホフマン、ホロヴィッツ、ルービンシュタイン、グールド等、歴代の巨匠に愛用され、その絶対的評価を確立しました。現在ニューヨークとハンブルクの2ヶ所の工場で製造され、世界のコンサートステージの約95%で使用されていると言われ、正に「世界のピアノの代名詞」の名称に相応しいと言えるでしょう。

今回のスタインウェイ・フルコンサートピアノは、今からちょうど110年前にドイツで製造され、2度の世界大戦を生き延び、奇跡的に製造当時に近いと思われる状態で発見されました。そして、このピアノの外装には、最上級のローズウッド材が用いられ、脚やペダル部分、譜面台には華麗な装飾が施されており、細部まで随所に最高の材料が贅沢に使用されています。それらを最大限に生かして修復され、往年の美しい音色が見事に蘇りました。

このピアノが製造された20世紀初頭は、既に現代ピアノの構造も完成し、最高の材料を豊富に使用して数多くの名器が生み出され、多くの伝説的巨匠達が活躍した事から「黄金時代」と呼ばれます。そして、この20世紀初頭のハンブルグ・スタインウェイのフルコンサートピアノは極めて残存数が少なく、歴史的・文化的にも価値の高いピアノです。長い年月を経て熟成された芳醇な音色を心ゆくまでお楽しみください。

Performer profile ~出演者 プロフィール~



ソプラノ 野々村 彩乃
(Soprano: Ayano NONOMURA)

山口県下関出身。
広島音楽高校、大阪音楽大学で学ぶ。
在学中ウィーン国立音楽大学夏期セミナー参加。
ディプロマ取得。東京二期会オペラ研修所終了。
全日本学生音楽コンクール高校の部、大学の部、
二度優勝。同時に聴衆賞、日本放送協会賞受賞。
ニューヨーク カーネギーホール リサイタルホールにてリサイタルを行う。
選抜高校野球大会(甲子園)、プロ野球オールスター戦、Jリーグ開幕などで国歌独唱を務める。NHKドラマ「とと姉ちゃん」「紅白が生まれた日」の挿入歌を歌う。白石盾紀氏、田中由也氏、クラウス・ホーフアー氏、ペー・チェチョル氏に師事。



ピアニスト 岩井 のぞみ
(Pianist: Nozomi IWAI)

4歳からピアノを始める。
桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業後、米国のTCU SCHOOL OF MUSICのARTIST DIPLOMA PROGRAMを経て同大学の大学院を卒業。
近年では2013年 第3回バルティック国際ピアノコンクール第3位、2015年 チッタ・ディ・カントゥ国際ピアノコンクールにてベートーヴェン特別賞、2016年 シューベルト国際ピアノコンクールでも審査委員特別賞を受賞するなど国内外の数々のコンクールで入賞。また、日本のみならず世界各地で精力的に演奏活動を行っている。



ピアニスト 松原 聡
(Pianist: Satoshi MATSUBARA)

神奈川県出身。
3歳よりピアノを学ぶ。9歳より桐朋学園子供のための音楽教室でピアノと音楽理論を故 新井 晴・周 参見 夏子の両氏に、和声とソルフェージュを松井和彦氏に師事。13歳でウィーン市立音楽院に最年少で合格。16歳で初リサイタル開催。酒井忠政氏に師事した後、ブラハ音楽院へ留学しヤン・ノグトニー教授に師事。パリで巨匠 エリック・ハイドシェック氏に薫陶を受ける。2003年のデビュー以降、各地にて多方面で活躍。2016年 紀尾井ホールリサイタルを成功させる。2016~7年ヨーロッパ6カ国22都市を楽旅しチエコ、ポーランド、イタリアのリサイタルで大成功を収める。